

[09]韓国研究センター年報

<https://hdl.handle.net/2324/2186182>

出版情報：韓国研究センター年報. 9, 2009-03-31. Research Center for Korean Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

センター彙報

1) 2007年度活動報告

2007年4月～2008年3月

年	月	日	活動内容	場所	主催・共催・後援・助成
2007	4	3	韓国総領事他一名来訪		
		27	welcome party	韓国研究センター	
	5	11	福岡－釜山フォーラム専門委員12名来訪 第2回 福岡－釜山フォーラム合同専門委員会開催	経済学部会議室	
		25	第2回 九州大学・ソウル大学校共同研究会	経済学部大会議室	主催：九州大学経済学研究院、ソウル大学校経済学部、九州大学韓国研究センター
	6	1	第33回定例研究会 金炫栄先生(国史編纂委員会)	韓国研究センター 研究者交流室	
		15	駐日本韓国大使他 来訪		
	7	3-7	世界韓国学研究コンソーシアム ワークショップ	カナダ：プリティッシュコロンビア大学	
		12	釜山大学校歯学大学 15名来訪		
		13	九州大学・延世大学校 共同研究会 満洲間島地域における朝鮮人		
		14	第34回定例研究会 金世中先生(韓国延世大学校教授)	韓国研究センター 研究者交流室	
		20-21	東北亞邊疆歴史研究国際会議	九州大学国際ホール	主催：アメリカ韓国研究評議会・九州大学韓国研究センター
	8	31	日韓海峡圏学生サミット2007 「日韓海峡圏観光交流活性化への提言－学生共同実地調査の知見から－」	アクロス福岡	主催：日韓海峡圏学生サミット実行委員会 共催：九州大学韓国研究センター・東西大学日本研究センター 後援：国際交流基金
	9	19	韓国留学フェア2007関係者 約40名来訪		
	10	1	県民セミナー 日韓・語り合う「書」 書を体験しよう	アクロス福岡	主催：九州大学韓国研究センター・福岡県国際交流センター 助成：韓国国際交流財団
		15	県民セミナー 日韓・語り合う「書」 水墨画を通じた文化交流	アクロス福岡	主催：九州大学韓国研究センター・福岡県国際交流センター 助成：韓国国際交流財団

年	月	日	活動内容	場所	主催・共催・後援・助成
2007	10	21-24	九州大学・高麗大学・UCLA 合同史料調査	外務省外交史料館・国立国会図書館憲政資料室・東京大学近代日本法政史料センター	主催：九州大学韓国研究センター・高麗大学民族文化研究所 BK21・UCLA韓国研究センター 助成：韓国学中央研究院
		26・27	第1回 韓国史 大学院生カンファレンス	高麗大学校仁村記念館会議室	主催：高麗大学民族文化研究所 BK21 共催：九州大学韓国研究センター・UCLA韓国研究センター
	11	9	第35回定例研究会 リン・ヒョング先生(カナダブリティッシュコロンビア大学)	韓国研究センター 研究者交流室	
		12	第7回 福岡韓国文化フォーラム	50周年記念講堂 会議室	主催：九州大学韓国研究センター・福岡韓国教育院
		24	県民シンポジウム 日韓・語り合う「書」 1部「日本 書道家によるデモンストレーション」 小原俊樹氏(福岡教育大教授) 2部「韓国 書道家によるデモンストレーション」 朴栄鎮氏(京畿大教授) 3部「ディスカッション」	アクロス福岡	主催：九州大学韓国研究センター・福岡県国際交流センター 助成：韓国国際交流財団
		15・16	九州大学韓国研究センター 国際研究集会2007 見る・学ぶ・暮らす ―比較植民地学の樹立を目指して―	九州大学国際ホール	主催：九州大学韓国研究センター 助成：財団法人三菱財団・科学研究費「植民地研究」 研究代表 松原孝俊
2008	2	4	第36回定例研究会 申忠均先生(全北大学校)	六本松キャンパス本館会議室	
		6	韓国国際交流財団大学院生奨学金受給者報告会	韓国研究センター 研究者交流室	
		13	第37回定例研究会 李鎮漢先生(高麗大学校)	韓国研究センター 研究者交流室	
	3	2	第38回定例研究会 崔承喜研究会 有馬 学(九州大学) 木村理恵子(栃木県立美術館) 永島広紀(佐賀大学) 波瀾 剛(九州大学) 朴 祥美(早稲田大学) 松原孝俊(九州大学)	韓国研究センター 研究者交流室	

2) 2007年度韓国国際交流財団奨学金受給大学院生業績一覧

(2008年3月現在)

氏名	所属	論文・口頭発表等
川西 裕也	人文科学府 博士後期課程	【研究論文】 ・「朝鮮初期官教文書様式の変遷－頭辞と印章を中心に－」『朝鮮学報』205 (2007) 【口頭発表】 ・「高麗末期・朝鮮初期元朝任命符付の需要と継承－『金天富符付』の検討」朝鮮史研究会例会 (専修大学) 2007年7月
新城 道彦	比較社会文化学府 博士後期課程	【研究論文】 ・「王族および皇族関連年表」『韓国言語文化研究』14 (2007) ・「群山永和洞 (旧大和町・旭町) 土地台帳調査」『韓国言語文化研究』15 (2008) (松原孝俊・佐賀里有加・小俣京子・柴田福音との共著)
田中 光晴	人間環境学府 博士後期課程	【研究論文】 ・「韓国における初等教育改革への取り組み－『世界化』政策の現状と展望－」『飛梅論集』8 (2008) ・「韓国における教育改革の動向と道德教育への影響－1990年代を中心に－」『九州教育学会研究紀要』34 (2007) ・「韓国におけるいじめ問題－実態とその特徴について－」『国際教育文化研究』7 (2007) (山下達也との共著) 【口頭発表】 ・「韓国の教育改革と「世界化」の意味－1990年代を中心に－」現代韓国朝鮮学会第8回大会 (慶應義塾大学) 2007年11月 ・「韓国における教育の国際化に関する一考察－1990年代教育改革に着目して－」日本比較教育学会第44回大会 (筑波大学) 2007年6月
松岡 雄太	人文科学府 博士後期課程	【博士学位論文】 ・「モンゴル語の相に関する研究－満洲語、朝鮮語との対象研究」九州大学大学院提出
一宮 啓祥	人文科学府 修士課程	【修士論文】 ・「新羅の外来思想受容と天観念の諸相」九州大学大学院提出 【翻訳】 ・「第六章 渤海の文化」東北ア歴史財団編『渤海の歴史と文化』 【口頭発表】 ・「新羅の外来思想受容と天観念の諸相」九州史学会朝鮮学部会 (九州大学) 2007年12月

3) 人事異動

- 2007年4月1日 原 智弘 非常勤研究員着任
光安一恵 事務補佐員着任
4月4日 金炫榮先生着任 (6月30日離任)
7月1日 Lynn Hyong gu 先生着任 (11月30日離任)
12月1日 李鎮漢先生着任 (2008年5月31日離任)